

令和4年4月8日

令和4年度1学期始業式 校長あいさつ要旨

日常とは、今日が昨日と同じような平穏な毎日のことです。

新型コロナウイルス感染症がもたらした「自粛」の日々で、2年以上「非日常」が続いています。その中で社会のあり方も大きく変わりました。世の中の変化のスピードは加速度的にはやくなっています。携帯電話が世の中に普及し出したのは1990年代の後半からですから、わずか20数年前のことです。スマホが普及し出すのが2010年代からですからわずか10年前のことです。

私たちはこの変化の激しい世の中に柔軟に対応していかなければなりません。

東京では、隣人が外国人であることが当たり前のようになっています。「他人に対して寛容になる」言い換えれば「他人の多様な価値観を尊重する」ということは多様で複雑な現代社会を生き抜く上でとても大切なことです。

皆さんには、今こそ本校の教育指標である「Plain Living and High Thinking」の精神を日々の生活の中で心がけていただきたいと思います。

そして、私たち教職員とともに明るく楽しい学校をつくっていきましょう。